

プログラムの概要

団体名称	代表団体:(特活)IVY 協力団体: -
実施規模	■地域限定のプログラム:1,000万円未満/3年以内に完了するもの □全国展開のプログラム:1,500万円未満/3年以内に完了するもの
実施期間	2017年6月～2018年6月(1年1ヵ月間)
実施場所	仙台市、盛岡市
タイトル	NGOが申請書を書くために必要なことは?～申請を可能にするための実務研修～
目的	東北管内で国際協力を行っているNGOが、JICA草の根、外務省N連等の申請を行う際に必要な実務に関する研修を受講することによって、申請を目指す団体が増える。あわせて受講した団体を中心に、東北管内の国際協力NGOのネットワークが強化される。
概要	東北管内のNGOに対して海外事業に関する意識調査アンケートを行い、希望団体を対象に案件形成から申請書作成、採択後の事業開始までに必要な実務研修を行い、東北管内でのNGO同士の学び合いを通じ、海外事業への挑戦を喚起する。研修後は、個別に各団体へのフォローアップを行い申請までの実務へのアドバイスを行う。あわせて、東北管内の国際協力NGOのネットワークを再整備する。
受講対象者及び定員	東北6県のNGO及び各県(宮城を除く)の国際協力推進員 【定員】1回目:NGO14人/推進員2人、2回目:NGO12人/推進員3人、3回目:NGO26人/推進員5人
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● JICA草の根、外務省N連等の申請を行う際に必要な実務に関する研修を行うことにより、参加したNGOが、NGO相談員やJICA東北に対し具体的な相談を行うようになり申請を目指す団体が増える。</li> <li>● あわせて、東北管内の国際協力NGOのネットワークが強化される。</li> </ul>
到達目標を測る指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 本受講NGOから海外プロジェクトの申請に関する相談が増加する。</li> <li>② 東北の国際協力関係の団体リスト作成</li> <li>③ MLを活用した海外活動助成金情報発信(年4回)</li> </ol>